



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月15日

上場会社名 株式会社カイテクノロジー 上場取引所 東
コード番号 5581 URL <https://chitech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 仁美
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田熊 眞司 (TEL) 03 (6273) 0408 (代表)
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績(2025年9月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	3,182	3.0	149	66.6	158	51.8	98	61.3
2025年8月期第3四半期	3,088	—	89	—	104	—	60	—

(注) 包括利益 2026年8月期第3四半期 98百万円(61.3%) 2025年8月期第3四半期 60百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	25.50	—
2025年8月期第3四半期	14.51	—

(注) 1. 2024年8月期は、第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	2,313	668	28.9
2025年8月期	2,173	676	31.1

(参考) 自己資本 2026年8月期第3四半期 668百万円 2025年8月期 676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日～2026年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,613	10.3	106	△3.5	125	1.5	79	20.82

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2025年10月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年10月30日付で458,400株の自己株式の取得を行っております。また、2026年2月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式40,000株の処分を行っております。これによる連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該取得ならびに処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年8月期3Q	4,200,000株	2025年8月期	4,200,000株
2026年8月期3Q	418,400株	2025年8月期	— 株
2026年8月期3Q	3,854,441株	2025年8月期3Q	4,200,000株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

詳細は添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に内需を中心に緩やかな回復基調で推移したものの、物価高や資源価格上昇の影響により成長ペースは鈍化しました。

また、賃上げの進展がみられる一方で、人手不足や金利上昇など、企業を取り巻く環境は変化しております。海外においては、地政学的リスクやエネルギー価格の動向等を背景に先行き不透明な状況が続いております。

総務省統計局の「サービス産業動態統計調査2026年4月分速報」によると、情報サービス業の売上高は2,712,601百万円(前年同月比4.0%増で49か月連続の増加)で、順調に推移しております。

企業や行政などにおけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)領域への投資は引き続き積極的であり、当社グループはこの潮流を成長の機会と捉え、「プラスαで快適(カイテク)な明日へ」というコーポレートミッションを掲げ、「利益向上」、「人材開発」、「市場競争力」の3つの経営課題に対し、「社員採用強化」、「教育環境整備」、「業務高度化」の3つを重点施策として事業を推進しております。

「社員採用強化」については、新規大学卒、第二新卒、若手即戦力の採用に注力し、中期的にバランスのとれた社員年齢構成の形成を図るとともに、外国籍技術者、女性活躍推進をはじめとするダイバーシティ採用を積極的に取り入れていく計画であり、2026年4月には35人の新入社員が入社しております。また、高度技術人材の獲得・リテンションを目的として、キャリア採用における「プロフェッショナル職」の運用を開始しております。

「教育環境整備」については、2024年8月に、社内教育のための組織としてカイテクラボ&教育センター(通称CLC)を設置し、定期的なセミナーの開催やハンズオンラボを実施しております。

「業務高度化」については、ITアーキテクト、ITコンサルタントの業務を中心に育成・拡大を図るとともに、受託開発サービスにおいてはSI業務の対応可能領域の拡張と体制整備を進める計画です。

パッケージ販売サービスにおける「業務高度化」についても、食(FoodTech)と健康(HealthTech)のDX化を積極的に推進し、AIなどの先端技術を採用することで、お客様の一層の利便性や生産性向上を図っていきます。

このような状況下において、当社グループの当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高3,182,269千円(前年同期比3.0%増)、営業利益149,729千円(前年同期比66.6%増)、経常利益158,983千円(前年同期比51.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益98,300千円(前年同期比61.3%増)となりました。

当社グループはIT関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりますが、サービス別の概況は、次のとおりであります。

システム開発サービス(SES・人材派遣)においては、顧客の新規開拓が停滞し大型案件の獲得ができなかったこと、また中途採用計画未達によるキャリア人材不足から、売上高2,003,494千円(前年同期比2.8%減)となりました。

受託開発サービスにおいては、受託案件のシステム開発が概ね計画通り進捗したものの、検収時期の変更等により、売上高は596,607千円(前年同期比0.4%減)となりました。

パッケージ販売サービスにおいては、献ダテマンのWeb版導入が増加したこと、またサポートが終了したWindows10版からWindows11版への更新需要が高まったことから、売上高は582,167千円(前年同期比35.8%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ、139,794千円増加し2,313,503千円となりました。

流動資産は売掛金が53,204千円減少した一方、現金及び預金が232,376千円増加したことにより前連結会計年度末より202,854千円増加し1,894,574千円となりました。固定資産は繰延税金資産が22,451千円、のれんが20,538千円減少したことにより前連結会計年度末より63,059千円減少し、418,928千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ、147,461千円増加し1,644,948千円となりました。

流動負債は1年以内償還予定の社債が61,000千円、未払金が22,896千円減少した一方、短期借入金が113,334千円、賞与引当金が53,828千円増加したことにより前連結会計年度末に比べ135,442千円増加し994,478千円となりました。固定負債は社債が89,000千円減少した一方、長期借入金が80,276千円、繰延税金負債が24,282千円増加したことにより前連結会計年度末に比べ12,019千円増加し、650,469千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ、7,667千円減少し668,554千円となりました。

これは親会社株主に帰属する四半期純利益98,300千円の計上と配当支払25,200千円により利益剰余金が73,100千円増加した一方、自己株式を88,471千円取得し、7,720千円処分したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月14日に公表いたしました「2025年8月期決算短信〔日本基準〕（連結）」から変更はありません。なお、本資料に記載されている連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

当社は2025年10月14日開催の取締役会において、自己株式の取得を決議し、2025年10月30日に取得を終了いたしました。また、2026年2月16日開催の取締役会において、自己株式の処分を決議し2026年2月27日に処分いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」は、当該自己株式の取得および処分の影響を考慮しております。

自己株式の取得の詳細は、2025年10月30日に開示いたしました「自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ」をご参照ください。

自己株式処分の詳細は、2026年2月16日に開示いたしました「従業員持株会に対する第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,067,968	1,300,344
受取手形	132	329
売掛金	466,078	412,873
契約資産	46,814	36,663
商品及び製品	9,247	8,388
仕掛品	30,367	68,627
前払金	32,735	16,452
前払費用	30,056	41,699
その他	8,817	9,684
貸倒引当金	△497	△488
流動資産合計	1,691,720	1,894,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	93,243	93,243
減価償却累計額	△44,117	△51,089
建物及び構築物（純額）	49,126	42,153
工具、器具及び備品	40,037	40,938
減価償却累計額	△23,221	△26,919
工具、器具及び備品（純額）	16,816	14,018
有形固定資産合計	65,942	56,171
無形固定資産		
のれん	164,307	143,769
ソフトウェア	12,143	8,877
顧客関連資産	138,750	131,812
その他	973	973
無形固定資産合計	316,175	285,432
投資その他の資産		
繰延税金資産	22,451	—
その他	77,419	77,323
投資その他の資産合計	99,871	77,323
固定資産合計	481,988	418,928
資産合計	2,173,708	2,313,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	132,660	117,932
契約負債	124,698	153,840
未払金	47,111	24,214
未払費用	85,509	86,634
未払法人税等	605	13,768
未払消費税等	49,416	51,355
預り金	36,757	33,121
1年以内償還予定の社債	160,000	99,000
1年以内返済予定の長期借入金	119,736	144,660
短期借入金	—	113,334
賞与引当金	102,438	156,266
受注損失引当金	102	349
流動負債合計	859,035	994,478
固定負債		
社債	196,000	107,000
長期借入金	320,092	400,368
資産除去債務	50,664	50,678
退職給付に係る負債	34,221	34,108
繰延税金負債	22,869	47,151
その他	14,603	11,163
固定負債合計	638,450	650,469
負債合計	1,497,486	1,644,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,200	28,200
資本剰余金	132,772	132,772
利益剰余金	515,337	588,438
自己株式	—	△80,751
株主資本合計	676,309	668,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△87	△104
その他の包括利益累計額合計	△87	△104
純資産合計	676,222	668,554
負債純資産合計	2,173,708	2,313,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024 年 9 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025 年 9 月 1 日 至 2026 年 5 月 31 日)
売上高	3,088,625	3,182,269
売上原価	2,192,959	2,181,413
売上総利益	895,665	1,000,856
販売費及び一般管理費	805,801	851,126
営業利益	89,864	149,729
営業外収益		
受取利息	717	1,075
受取配当金	14	29
助成金収入	18,197	15,506
雑収入	3,969	1,362
営業外収益合計	22,898	17,973
営業外費用		
支払利息	5,749	6,789
社債利息	2,289	1,660
その他	—	270
営業外費用合計	8,039	8,720
経常利益	104,724	158,983
税金等調整前四半期純利益	104,724	158,983
法人税、住民税及び事業税	539	13,938
法人税等調整額	43,224	46,743
法人税等合計	43,763	60,682
四半期純利益	60,960	98,300
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,960	98,300

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	60,960	98,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	△16
その他の包括利益合計	△35	△16
四半期包括利益	60,924	98,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,924	98,283

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは単一セグメントであり、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年10月14日開催の取締役会における決議に基づき、自己株式458,400株の取得を行っております。これにより、自己株式が88,471千円増加しております。

また、2026年2月16日開催の取締役会における決議に基づき、自己株式40,000株の処分を行っております。これにより、自己株式が7,720千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が80,751千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む）及びのれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	13,344千円	13,937千円
のれんの償却額	20,538千円	20,538千円
顧客関連資産の償却額	6,937千円	6,937千円